

『近松門左衛門ゆかりの地散策コース』

元禄三大文豪の一人近松門左衛門が育った町吉江町を散策するコースです

START

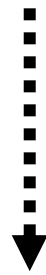
- 立待公民館（ガイドさんと合流） WC
- 記念碑（5分）
- 近松の里めぐり情報館（15分） WC
- ▼徒歩 約10分
- 西光寺（20分）
- 吉江七曲り通り（20分）
- 吉江藩館跡（5分）
- ▼徒歩 約10分
- 近松門左衛門坐像（5分）
- ▼徒歩 約5分
- 春慶寺（20分） WC
- ▼徒歩 約5分
- 榎お清水（15分）
- ▼徒歩 約15分
- 立待公民館 WC



9:00

立待公民館（たちまちこうみんかん）

観光ボランティアガイドさんと立待公民館で待ち合わせ



9:05

記念碑（きねんひ）

平成20年10月、立待公民館敷地内にある「近松門左衛門記念碑庭園（昭和53年（1978年）建設）」の整備事業が完成し、訪れる人の目にふれやすい開放的な庭園としてオープン



9:40

西光寺（さいこうじ）

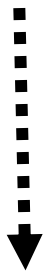
本願寺第7代法主存如（そんによ）（蓮如の父）の創建による古刹で、真宗北陸布教の足掛かりとなったお寺。織田信長の軍勢に焼き討ちにあい、その後石田から現在の地に移って再興され今にいらっています



9:15

近松の里めぐり情報館（ちかまつのさとめぐりじょうほうかん）

近松門左衛門の誕生から浄瑠璃・歌舞伎作家として活躍するまでを映像とパネルで紹介



10:00

吉江七曲り通り

（よしえななまがりとおり）

吉江町は、松平昌親公が2万5千石の分封を受けて作られた吉江藩の小さな城下町として誕生しました。吉江七曲りは吉江藩の城下町の名残で、この辺り一帯の家の地割や道路の区画はほとんど当時のままであると言われています。



11:10

榎お清水（えのきおしょうず）

春慶寺山麓にある清水で、近松が幼少期を過ごした吉江藩のお泉水として利用され、旅人はお不動様に手を合わせ、お清水で喉をうるおしたと言われています



10:20

吉江藩館跡

（よしえはんやかたあと）

吉江藩館跡は、近松の里を紹介する案内版とともに休憩所として利用されています



10:35

近松門左衛門坐像（ちかまつもんざえもんざぞう） 吉江町公民館（よしえちょうこうみんかん）

通りに面した見晴らしのよい場所にあり、作品を執筆しているかの如く筆を走らせる姿の坐像です



10:45

春慶寺（しゅんけいじ）

創建は奈良時代で、泰澄大師が修行中草庵を結んだ「心敬寺（しんけいじ）」が前身です。吉江藩成立後に今の春慶寺という寺号になりました



お申込み：鯖江観光協会 ボランティアガイド

0778-52-2323（一般社団法人鯖江観光協会）

9:00~17:00 定休日 年末年始